

## Ⅱ アンケート調査からみた経営動向

※ 数値については、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、DIを算出すると±0.1ポイントの範囲で差異が生じることがある。

### 1 経営者の景況感と来期の見通しについて

#### 現在の景況感

自社業界の景況について、「好況である」とみる企業は3.7%、「不況である」とみる企業は60.1%で、景況感DI（「好況である」-「不況である」の企業割合）は▲56.4となった。前期（▲42.6）から13.8ポイント減少し、2期連続で悪化した。

#### 〈業種別〉

##### ○製造業

「好況である」とみる企業は2.7%、「不況である」とみる企業は68.0%で、景況感DIは▲65.3となった。前期（▲47.7）から17.6ポイント減少し、5期連続で悪化した。

業種別にDI値をみると、12業種中、「家具・装備品」以外の11業種が悪化した。特に、「食品製造」「繊維工業」は前期比で30ポイント以上減少し、「パルプ・紙・紙加工品」「金属製品」「電気機械器具」「輸送用機械器具」は前期比で20ポイント以上減少した。特に「金属製品」「輸送用機械器具」は前年同期比でも50ポイント以上減少した。

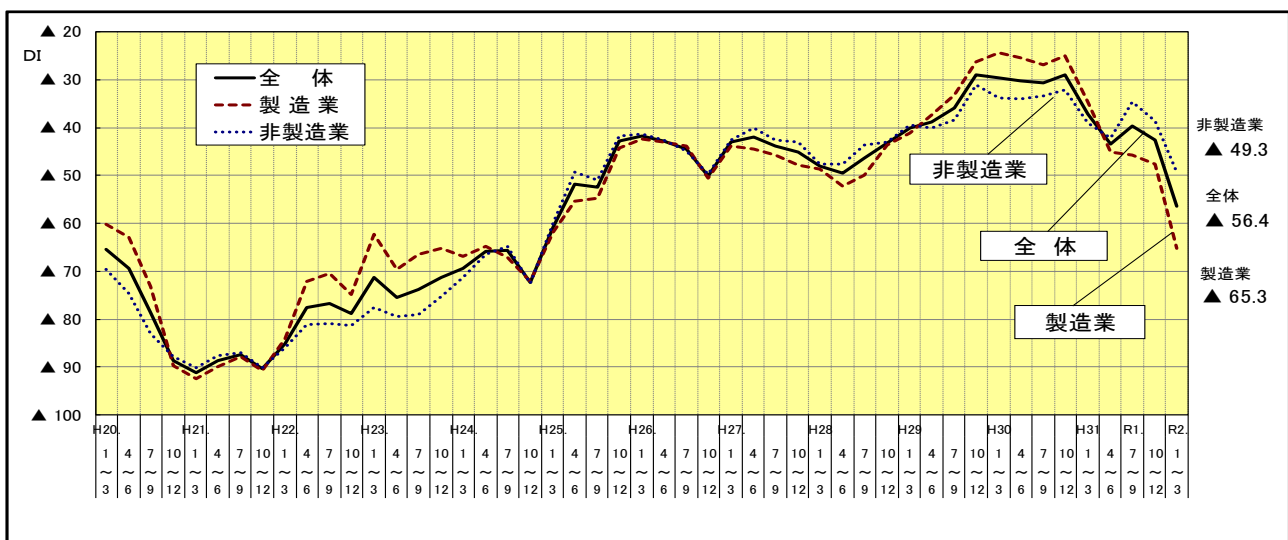
##### ○非製造業

「好況である」とみる企業は4.6%、「不況である」とみる企業は53.9%で、景況感DIは▲49.3となった。前期（▲38.7）から10.6ポイント減少し、2期連続で悪化した。

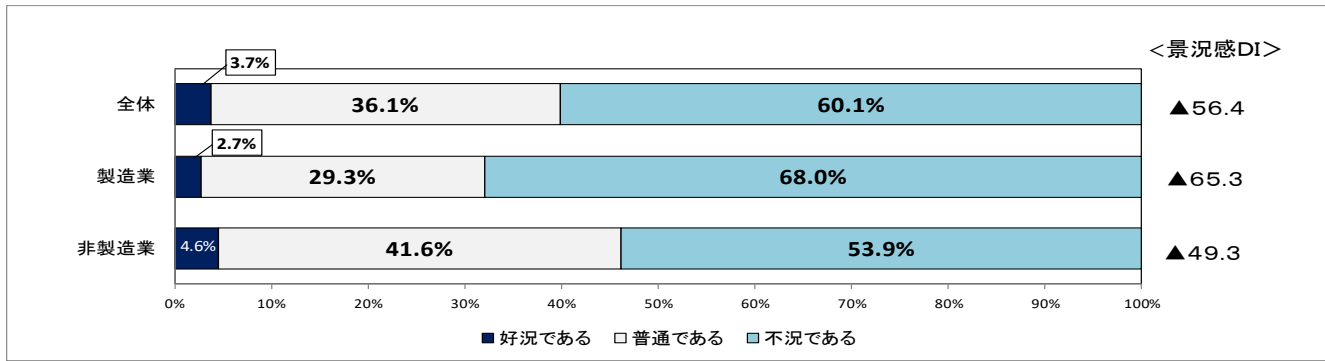
業種別にDI値をみると、7業種中、全ての業種が悪化した。特に、「運輸業」は前期比で24.0ポイント減少し、前年同期比でも37.5ポイント減少した。

#### 景況感DIの推移

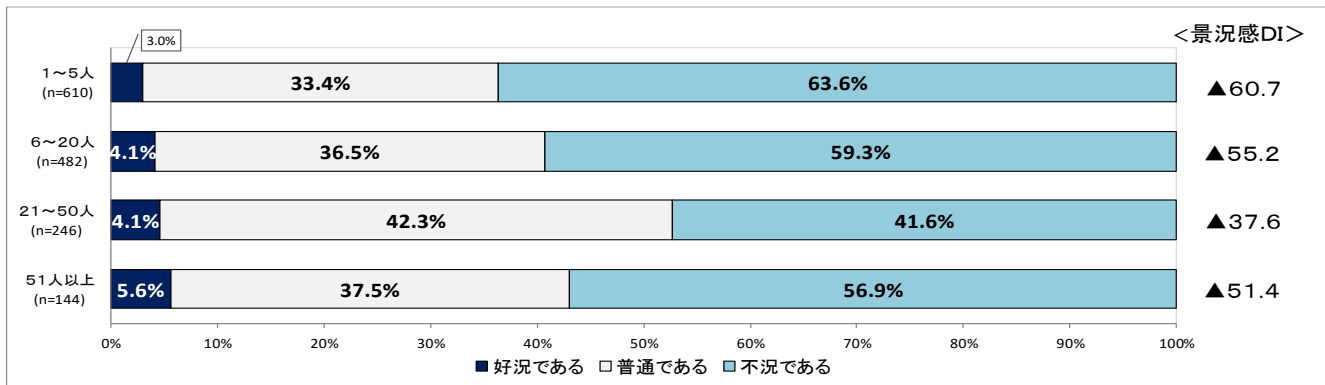
	当期DI (R2.1-3)	前期比 (R1.10-12)	前年同期比 (H31.1-3)	来期見通しDI (R2.4-6の見通し)	前期比[前回調査] (R2.1-3の見通し)
全体	▲56.4	▲13.8	▲19.3	▲42.3	▲16.3
製造業	▲65.3	▲17.6	▲30.5	▲45.5	▲18.3
非製造業	▲49.3	▲10.6	▲10.3	▲39.8	▲14.7



## 業種別景況感DI



## 従業員規模別景況感DI



## 来期（令和2年4~6月期）の見通し

先行きについては、「良い方向に向かう」とみる企業は4.6%（前回調査(R1.10-12月)比▲1.3ポイント）、「悪い方向に向かう」とみる企業は46.9%（前回調査比+15.0ポイント）だった。先行きDIは▲42.3（前回調査比▲16.3ポイント）と、3期ぶりに悪化した。

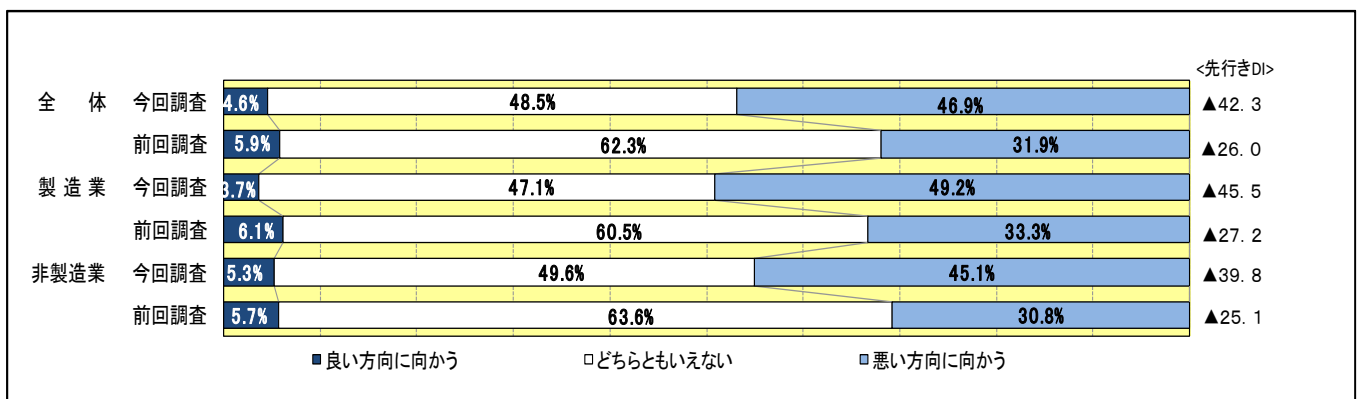
### <業種別>

○製造業 先行きDI ▲45.5（前回調査比▲18.3）

「良い方向に向かう」とみる企業は3.7%、「悪い方向に向かう」とみる企業は49.2%で、「悪い方向に向かう」が前回調査より15.8ポイント増加した。

○非製造業 先行きDI ▲39.8（前回調査比▲14.7）

「良い方向に向かう」とみる企業は5.3%、「悪い方向に向かう」とみる企業は45.1%で、「悪い方向に向かう」が前回調査より14.4ポイント増加した。



## 景況感DIの推移

単位：DI

業 種	H31. 1～3月期	H31. R1. 4～6月期	R1. 7～9月期	R1. 10～12月期	R2. 1～3月期 (当期)	増 減		R2. 4～6月期 (見通し)
						前期比	前年 同期比	
<b>全 体</b>	▲ 37.1	▲ 43.5	▲ 39.6	▲ 42.6	▲ 56.4	▲ 13.8	▲ 19.3	▲ 42.3
<b>製 造 業</b>	▲ 34.7	▲ 45.2	▲ 45.8	▲ 47.7	▲ 65.3	▲ 17.6	▲ 30.5	▲ 45.5
食料品製造	▲ 37.5	▲ 39.7	▲ 40.7	▲ 35.2	▲ 69.5	▲ 34.3	▲ 32.0	▲ 42.1
繊維工業	▲ 50.9	▲ 57.5	▲ 58.5	▲ 52.8	▲ 85.4	▲ 32.6	▲ 34.4	▲ 48.8
家具・装備品	▲ 18.9	▲ 35.7	▲ 42.1	▲ 40.0	▲ 32.4	7.6	▲ 13.6	▲ 55.6
パルプ・紙・紙加工品	▲ 68.0	▲ 57.9	▲ 60.8	▲ 55.4	▲ 76.4	▲ 21.0	▲ 8.4	▲ 57.4
印刷業	▲ 60.3	▲ 72.7	▲ 78.0	▲ 69.6	▲ 75.9	▲ 6.4	▲ 15.6	▲ 60.4
化学工業	▲ 31.6	▲ 29.1	▲ 28.8	▲ 35.3	▲ 51.8	▲ 16.5	▲ 20.2	▲ 34.0
プラスチック製品	▲ 30.9	▲ 50.9	▲ 34.7	▲ 54.9	▲ 63.3	▲ 8.4	▲ 32.4	▲ 47.9
鉄鋼業・非鉄金属	▲ 25.4	▲ 49.1	▲ 50.0	▲ 66.0	▲ 70.0	▲ 4.0	▲ 44.6	▲ 42.1
金属製品	▲ 9.8	▲ 41.7	▲ 50.9	▲ 48.9	▲ 74.2	▲ 25.3	▲ 64.4	▲ 45.3
電気機械器具	▲ 43.7	▲ 45.3	▲ 36.8	▲ 32.7	▲ 58.5	▲ 25.7	▲ 14.8	▲ 31.7
輸送用機械器具	▲ 14.3	▲ 28.8	▲ 43.9	▲ 40.4	▲ 64.3	▲ 23.9	▲ 50.0	▲ 51.8
一般機械器具	▲ 22.0	▲ 35.8	▲ 32.8	▲ 43.1	▲ 56.7	▲ 13.6	▲ 34.7	▲ 37.3
<b>非 製 造 業</b>	▲ 39.0	▲ 42.1	▲ 34.7	▲ 38.7	▲ 49.3	▲ 10.6	▲ 10.3	▲ 39.8
<b>建 設 業</b>	▲ 27.0	▲ 38.3	▲ 24.0	▲ 19.5	▲ 33.0	▲ 13.5	▲ 5.9	▲ 31.8
総合工事業	▲ 50.8	▲ 50.9	▲ 33.3	▲ 24.6	▲ 48.3	▲ 23.7	2.6	▲ 33.9
職別工事業	▲ 25.0	▲ 40.7	▲ 26.7	▲ 17.4	▲ 25.0	▲ 7.6	0.0	▲ 30.4
設備工事業	▲ 5.1	▲ 24.1	▲ 13.8	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 9.7	▲ 20.7	▲ 31.1
<b>卸 売 ・ 小 売 業</b>	▲ 55.9	▲ 54.6	▲ 52.7	▲ 60.2	▲ 66.3	▲ 6.1	▲ 10.4	▲ 52.0
(卸売業)	▲ 46.1	▲ 51.5	▲ 50.0	▲ 54.3	▲ 60.3	▲ 6.0	▲ 14.2	▲ 53.2
繊維・衣服等	▲ 87.0	▲ 65.2	▲ 83.3	▲ 72.0	▲ 88.0	▲ 16.0	▲ 1.0	▲ 58.3
飲食物品	▲ 48.0	▲ 34.6	▲ 31.8	▲ 44.0	▲ 64.3	▲ 20.3	▲ 16.3	▲ 46.2
建築材料、鉱物・金属材料等	▲ 37.5	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 46.7	▲ 58.6	▲ 12.0	▲ 21.1	▲ 57.1
機械器具	▲ 31.0	▲ 48.3	▲ 26.9	▲ 61.5	▲ 40.0	21.5	▲ 9.0	▲ 34.8
その他	▲ 33.3	▲ 60.7	▲ 50.0	▲ 47.8	▲ 50.0	▲ 2.2	▲ 16.7	▲ 68.0
(小売業)	▲ 64.2	▲ 57.1	▲ 55.0	▲ 65.7	▲ 71.5	▲ 5.8	▲ 7.3	▲ 51.0
織物・衣服・身の回り品	▲ 78.9	▲ 75.0	▲ 75.8	▲ 75.8	▲ 83.8	▲ 8.0	▲ 4.8	▲ 56.8
飲食物品	▲ 67.5	▲ 54.8	▲ 48.8	▲ 54.5	▲ 78.0	▲ 23.5	▲ 10.5	▲ 52.5
機械器具	▲ 52.9	▲ 54.3	▲ 35.1	▲ 69.4	▲ 68.6	0.9	▲ 15.6	▲ 46.9
その他	▲ 56.4	▲ 45.5	▲ 62.5	▲ 63.2	▲ 55.3	7.9	1.1	▲ 47.4
<b>飲 食 店</b>	▲ 46.5	▲ 51.0	▲ 34.8	▲ 60.5	▲ 62.2	▲ 1.7	▲ 15.7	▲ 46.5
<b>情報サービス業</b>	▲ 18.0	▲ 20.0	▲ 14.6	▲ 15.4	▲ 26.3	▲ 10.9	▲ 8.3	▲ 37.0
<b>運輸業</b>	▲ 7.9	▲ 21.7	▲ 14.5	▲ 21.4	▲ 45.5	▲ 24.0	▲ 37.5	▲ 25.0
<b>不動産業</b>	▲ 37.5	▲ 45.5	▲ 33.3	▲ 32.6	▲ 48.9	▲ 16.3	▲ 11.4	▲ 30.4
<b>サービス業</b>	▲ 41.3	▲ 35.6	▲ 27.7	▲ 31.6	▲ 43.9	▲ 12.3	▲ 2.6	▲ 35.1
専門サービス業	▲ 26.1	▲ 32.1	▲ 10.0	▲ 17.4	▲ 28.0	▲ 10.6	▲ 1.9	▲ 44.9
洗濯・理美容・浴場業	▲ 56.1	▲ 48.8	▲ 40.5	▲ 51.4	▲ 64.3	▲ 12.9	▲ 8.2	▲ 36.6
その他生活関連・娯楽業	▲ 47.7	▲ 46.3	▲ 34.2	▲ 29.7	▲ 52.4	▲ 22.7	▲ 4.7	▲ 50.0
その他の事業サービス業	▲ 36.1	▲ 16.7	▲ 30.6	▲ 31.4	▲ 33.3	▲ 1.9	2.8	▲ 5.1

## 2 売上げについて

### 当期（令和2年1～3月期）の状況

前期と比べ、売上げが「増加した」企業は10.3%、「減少した」企業は49.4%で、売上げD I（「増加した」－「減少した」企業の割合）は▲39.1となった。前期（▲17.9）から21.2ポイント減少し、4期ぶりに悪化した。

#### <業種別>

##### ○製造業

売上げが「増加した」企業は8.9%、「減少した」企業は55.2%で、売上げD Iは▲46.3となった。前期（▲20.3）から26.0ポイント減少し、4期ぶりに悪化した。

業種別にD I値をみると、12業種中「家具・装備品」以外の11業種が前期から悪化した。特に、「食料品製造」「パルプ・紙・紙加工品」は前期比で60ポイント以上減少した。

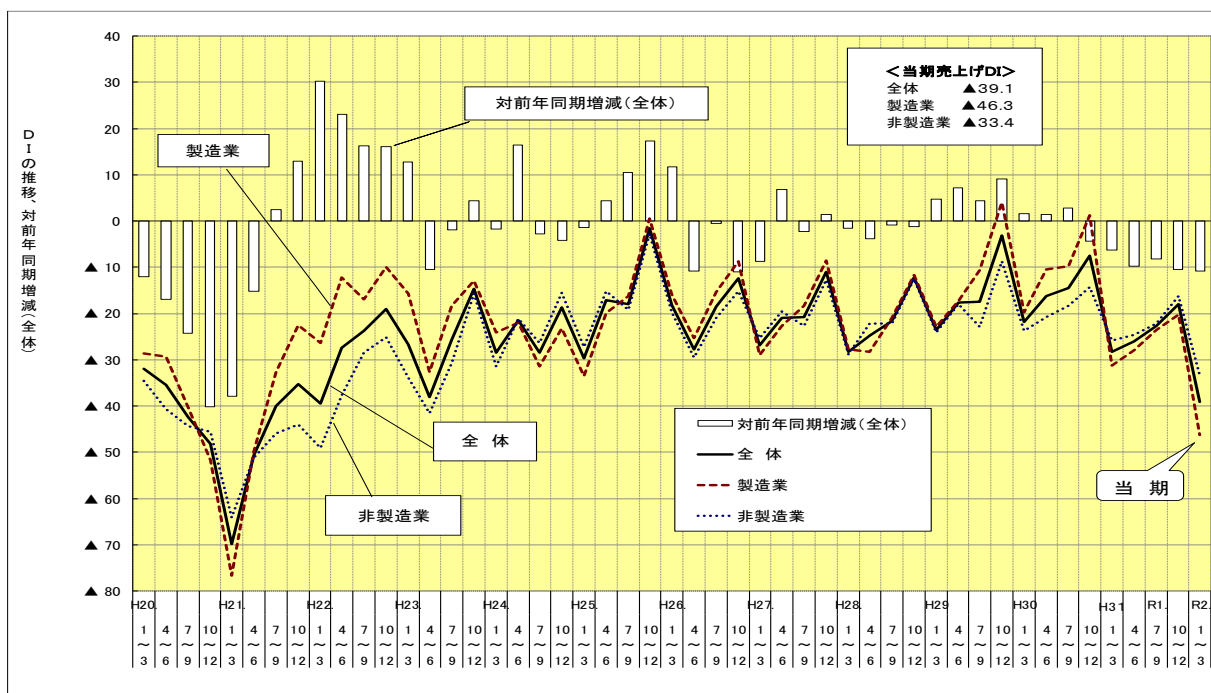
##### ○非製造業

売上げが「増加した」企業は11.4%、「減少した」企業は44.8%で、売上げD Iは▲33.4となった。前期（▲16.1）から17.2ポイント減少し、4期ぶりに悪化した。

業種別にD I値をみると、7業種中全ての業種が悪化した。特に、「運輸業」「飲食店」は前期比で30ポイント以上減少し、「飲食店」は前年同期比でも25.6ポイント減少した。

#### <売上げ実績>

	増えた	変わらない	減った	D I	前期比	前年同期比
全 体	10.3%	40.3%	49.4%	▲39.1	▲21.2	▲10.9
製 造 業	8.9%	35.9%	55.2%	▲46.3	▲26.0	▲15.1
非製造業	11.4%	43.7%	44.8%	▲33.4	▲17.2	▲7.5



### 3 資金繰りについて

#### 当期（令和2年1～3月期）の状況

前期と比べ、資金繰りが「良くなった」企業は4.6%、「悪くなった」企業は34.1%で、資金繰りDI（「良くなった」－「悪くなった」企業の割合）は▲29.5となった。前期（▲18.3）から11.2ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

#### <業種別>

##### ○製造業

資金繰りが「良くなった」企業は4.3%、「悪くなった」企業は38.4%で、資金繰りDIは▲34.1となった。前期（▲21.2）から12.9ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

業種別にDI値をみると、12業種中「鉄鋼業・非鉄金属」以外の11業種が前期から悪化した。特に、「パルプ・紙・紙加工製品」は前期比で31.1ポイント減少した。

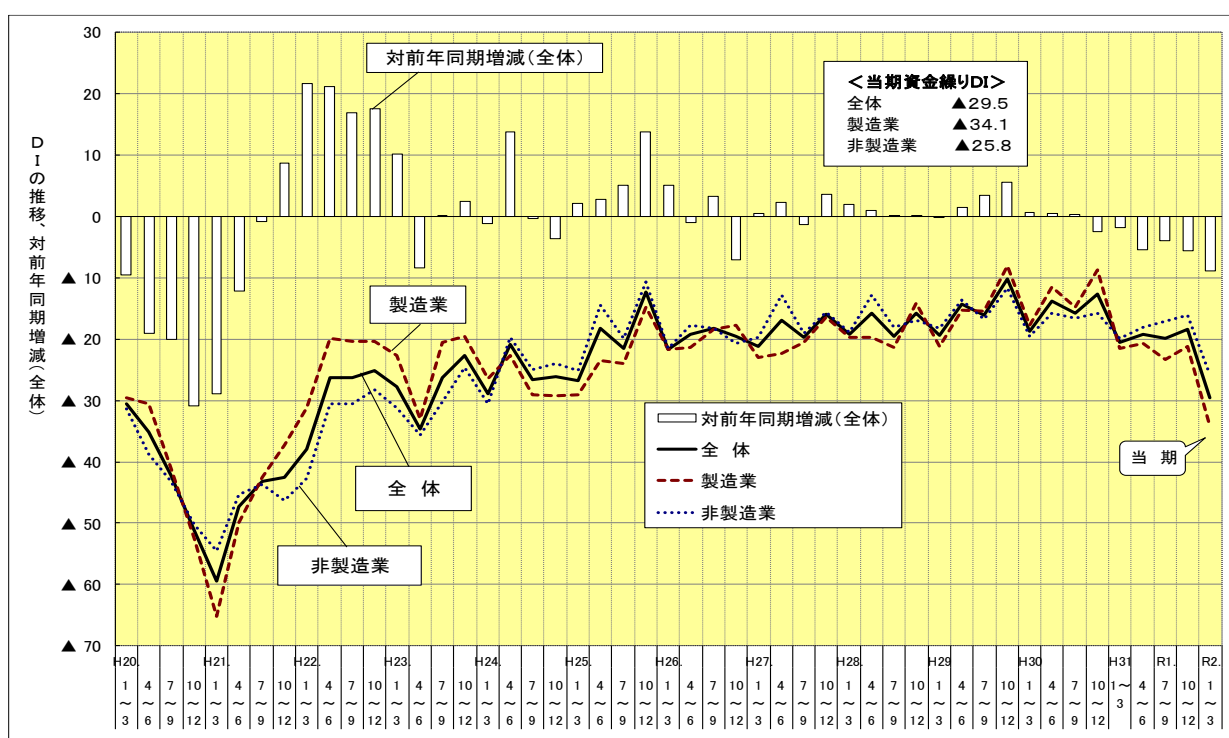
##### ○非製造業

資金繰りが「良くなった」企業は4.8%、「悪くなった」企業は30.6%で、資金繰りDIは▲25.8となった。前期（▲16.1）から9.7ポイント減少し、4期ぶりに悪化した。

業種別にDI値をみると、7業種中全ての業種が前期から悪化した。

#### <資金繰り実績>

	良くなった	変わらない	悪くなった	DI	前期比	前年同期比
全 体	4.6%	61.3%	34.1%	▲29.5	▲11.2	▲8.9
製 造 業	4.3%	57.3%	38.4%	▲34.1	▲12.9	▲12.6
非製造業	4.8%	64.5%	30.6%	▲25.8	▲9.7	▲5.9



## 4 採算について

### 当期（令和2年1～3月期）の状況

前期と比べ、採算が「良くなった」企業は5.7%、「悪くなった」企業は44.1%で、採算DI（「良くなった」－「悪くなった」企業の割合）は、▲38.3となった。  
 前期（▲27.9）から10.4ポイント減少し、2期連続で悪化した。

#### <業種別>

##### ○製造業

採算が「良くなった」企業は4.8%、「悪くなった」企業は47.7%で、採算DIは▲42.9となった。前期（▲31.1）から11.8ポイント減少し、2期連続で悪化した。

業種別にDI値をみると、12業種中「家具・装備品」「鉄鋼業・非鉄金属」以外の10業種が前期から悪化した。特に「食料品製造」「パルプ・紙・紙加工品」「化学工業」は前期比で20ポイント以上減少した。

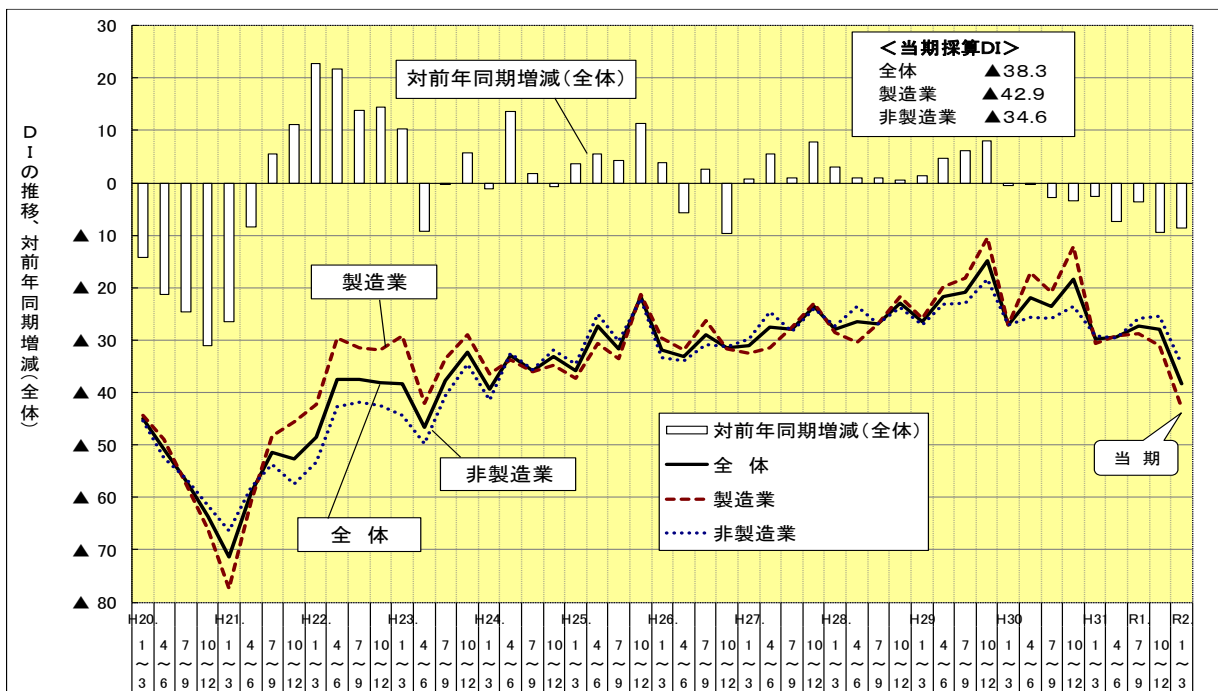
##### ○非製造業

採算が「良くなった」企業は6.5%、「悪くなった」企業は41.1%で、採算DIは▲34.6となった。前期（▲25.5）から9.1ポイント減少し、3期ぶりに悪化した。

業種別にDI値をみると、「不動産業」が前期比で14.8ポイント減少した。

#### <採算実績>

	良くなった	変わらない	悪くなった	DI	前期比	前年同期比
全 体	5.7%	50.2%	44.1%	▲38.3	▲10.4	▲8.5
製 造 業	4.8%	47.5%	47.7%	▲42.9	▲11.8	▲12.3
非製造業	6.5%	52.4%	41.1%	▲34.6	▲9.1	▲5.5



## 5 設備投資について

### 当期（令和2年1～3月期）の状況

当期に設備投資を実施した企業は19.2%で、前期（23.0%）から3.8ポイント減少し、4期ぶりに減少した。

内容をみると、「生産・販売設備」が40.8%で最も高く、「情報化機器」が28.2%、「車両・運搬具」が26.1%と続いている。

目的では、「更新、維持・補修」が60.4%で最も高く、「生産・販売能力の拡大」が27.9%、「合理化・省力化」が22.3%と続いている。

#### <業種別>

##### ○製造業

設備投資を実施した企業は21.2%で、前期（25.5%）から4.3ポイント減少し、2期連続で減少した。また、前年同期（24.9%）からは3.7ポイント減少した。

業種別にみると、12業種中、「印刷業」「一般機械器具」以外の10業種は前期から減少した。

設備投資の内容は「生産・販売設備」が57.9%で最も高く、次いで、「情報化機器」が27.1%、「建物(工場・店舗等を含む)」が17.9%と続いている。

設備投資の目的は、「更新、維持・補修」が56.4%で最も高く、次いで「生産・販売能力の拡大」が32.9%、「合理化・省力化」が31.4%と続いている。

##### ○非製造業

設備投資を実施した企業は17.6%で、前期（21.1%）から3.5ポイント減少し、4期ぶりに減少した。また、前年同期（18.6%）からは1.0ポイント減少した。

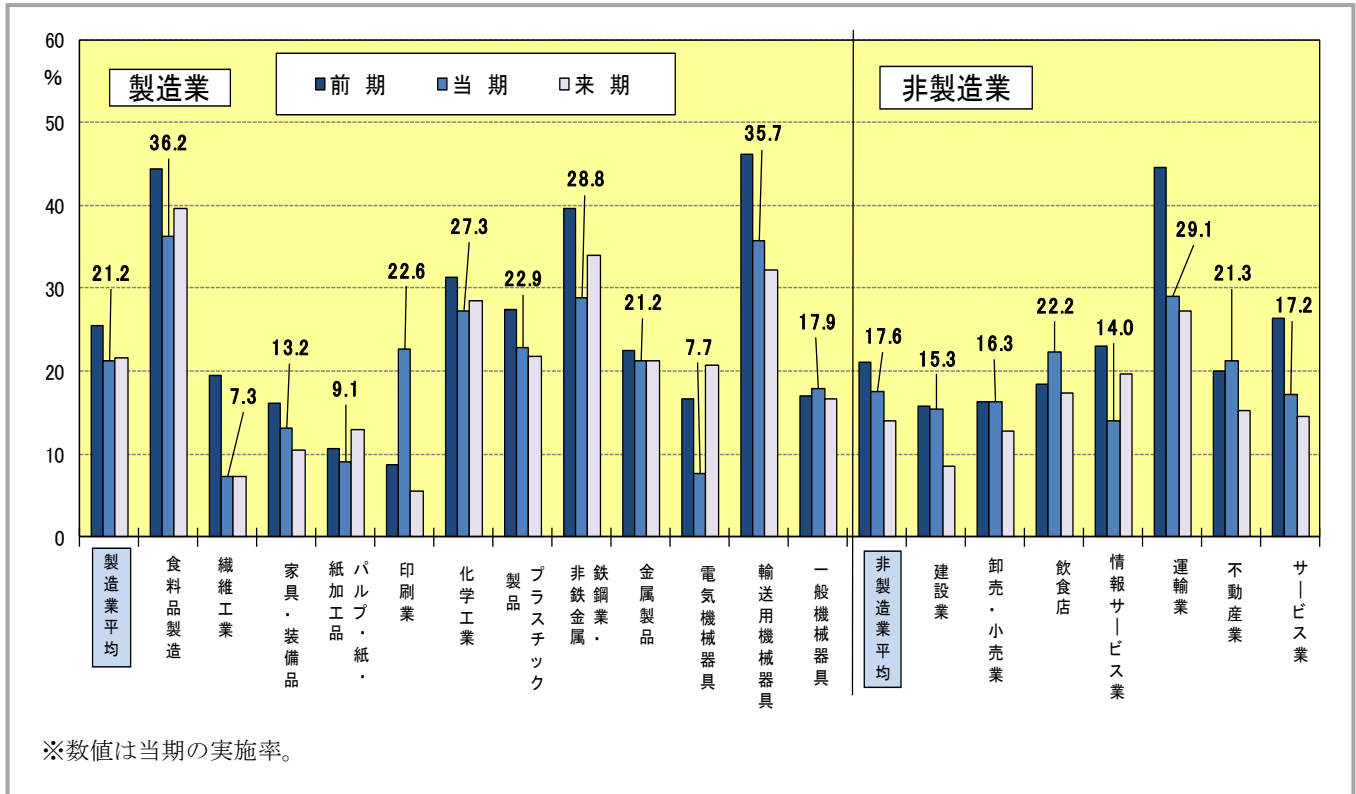
設備投資の内容は、「車両・運搬具」が42.9%で最も高く、次いで「情報化機器」が29.3%、「生産・販売設備」が24.5%と続いている。

設備投資の目的は、「更新、維持・補修」が64.3%で最も高く、次いで「生産・販売能力の拡大」が23.1%、「合理化・省力化」が13.3%と続いている。

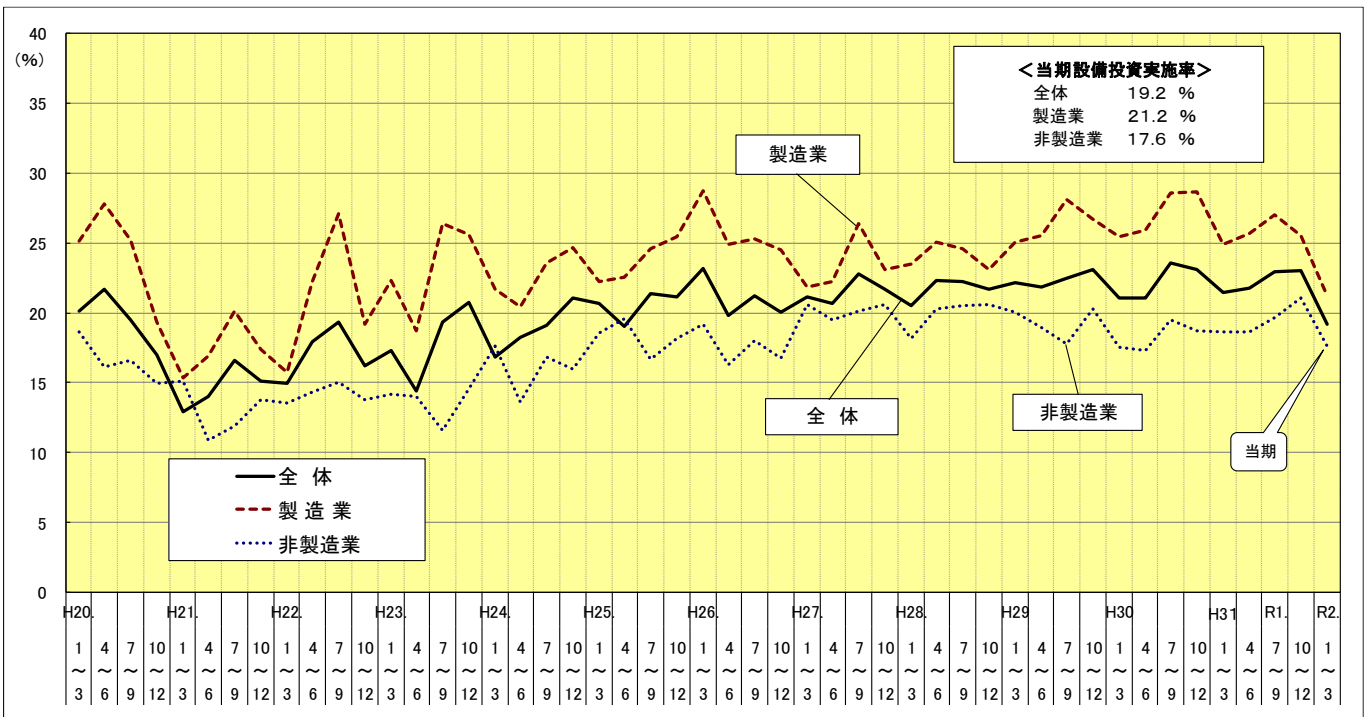
#### <設備投資実施率>

	実施した	実施しなかった	前期比	前年同期比
全 体	19.2%	80.8%	▲3.8	▲2.3
製 造 業	21.2%	78.8%	▲4.3	▲3.7
非製造業	17.6%	82.4%	▲3.5	▲1.0

## 業種別・設備投資実施率

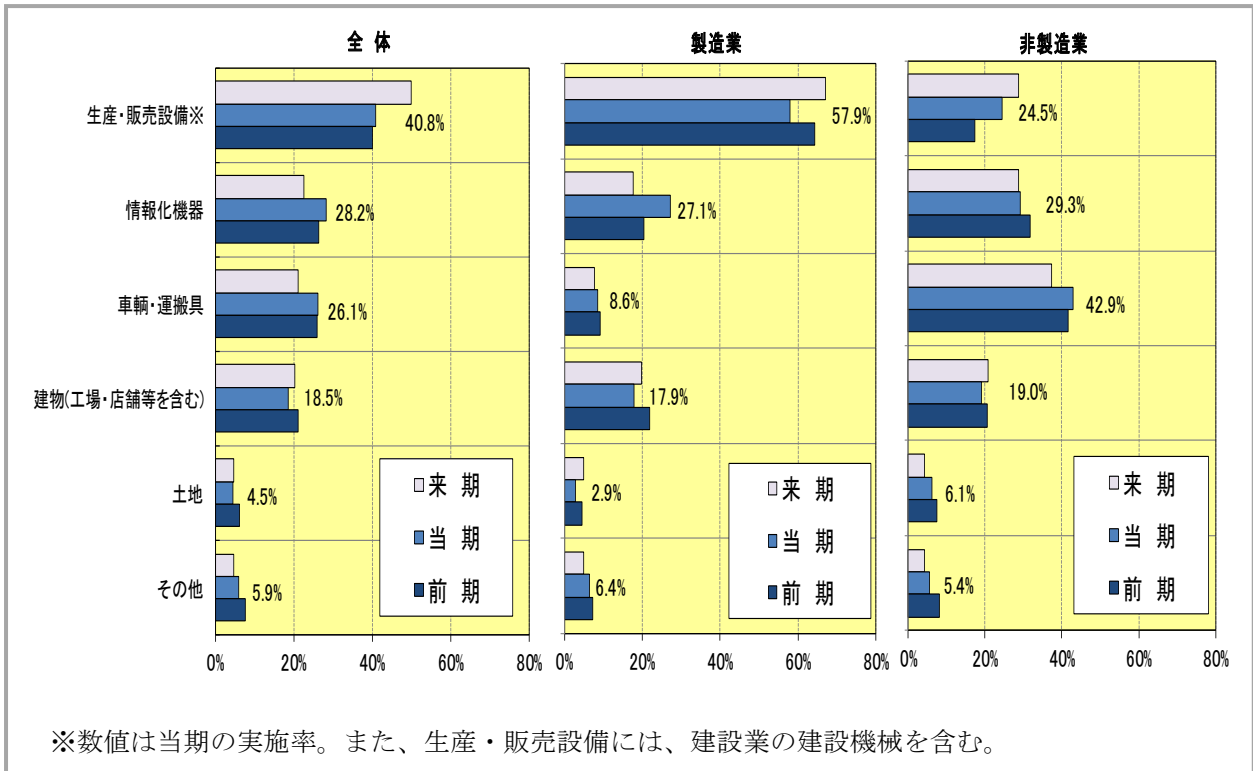


## 設備投資実施率の推移





## 設備投資の内容【複数回答】



## 設備投資の目的【複数回答】

